

全国小学生雪合戦大会



by 宮城

東祖右小チーム 決勝十優勝

祖右子魂

新聞
新潟

16.3.22
発行市開局
責任者 080-66-529

第十五回 全国小学生雪合戦大会(主催 日本雪合戦連盟)が二月十二日宮城県加美町で開催され、東祖谷小学校から二チームが参加し、大活躍。

祖谷子チケーム

六年生中心の大チームの「祖谷子チケーム」は、予選リーグで三チームを全勝で突破。決勝リーグはサニチームと争められ、決勝トーナメント三勝をあげ、決勝に進出。決勝は、広島県のチームと対戦しましたが、あくまでも敗れこしまいましたが、準優勝。

日頃の練習の成果を十分出し切ったといえるところ。
まだまだ暑さが残る夏休みも、九月より毎週、放課後、小学校体育館で練習に練習。
優勝を目指すにとり組み、十二分の力を出し切りました。
あくまでも「優勝」には手が届きませんとして、昨年の成績半端をクリアしてこの準優勝。
素晴らしい結果になりましたが、必ず

二つのチームは、三十六年生がつくる「祖谷フレスビリツ」を予選は突破したものの、決勝トーナメントでは敗れました。しかし、祖谷子チケームは、東祖谷小学校の児童生徒の人々が、全国大会での活躍を少しは、その苦労もおくれないことにしようと、決勝で勝ちあがつたのですから、すばらしいです。
日頃の努力をもとに指導して下る大人の皆さん、あれこれと大変しきりながら、明るいニースがよい東祖谷が、全國、明るいニースがよい東祖谷が、皆さんの活躍をニースや学校便りで知ると嬉しい限りです。
小さな子も、人数が多くなると、やはり、祖谷子チケームの皆さん、おめでとう!
ありがとうございました。

やったね! もう、祖谷子チケーム

